

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月中
基準日	定時株主総会権利行使株主確定日 3月31日
	利益配当金支払株主確定日 3月31日
	中間配当金支払株主確定日 9月30日
名義書換代理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番4号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	(住所変更等用紙のご請求) ☎ 0120-175-417 (其他のご照会) ☎ 0120-176-417
(インターネット ホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/ service/daiko/index.html
同取次所	住友信託銀行株式会社 本店および全国各支店
1単元の株式の数	1,000株
公告掲載新聞	日本経済新聞、北海道新聞 ただし、商法特例法第16条第3項に定める貸 借対照表および損益計算書に係る情報は、 http://www.awi.co.jp/index5.html において提 供しています。
上場証券取引所	札幌、東京、大阪
名義書換手数料	無 料

単元未満株式の買増請求お取扱いのご案内

本年6月開催の第3期定時株主総会においてご承認いただきました定款の変更により、1単元(1,000株)未満の株式をご所有の株主様は、1単元に不足する数の株式を買い増すことができるようになりました。

お手続きの詳細は、住友信託銀行株式会社(☎0120-176-417)にてご案内いたします。なお、証券保管振替制度をご利用の場合は、お取引の証券会社へお問い合わせください。

AIR WATER INC.

インターネットホームページURL <http://www.awi.co.jp/>

第4期 中間事業報告書

平成15年4月1日から
平成15年9月30日まで



エアウォーター株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第4期中間期（平成15年4月1日から平成15年9月30日まで）の営業の概況についてご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、設備投資の増加と輸出の持ち直しにより、緩やかな回復基調を維持してまいりましたが、厳しい雇用・所得環境を反映して、個人消費は伸び悩み、公共投資も依然として低調に推移いたしました。

こうした中、当社の主力事業である産業ガスを取り巻く環境は、主要関連産業である鉄鋼が、中国を中心としたアジア向け輸出の好調により高水準の生産を持続し、造船および自動車も引き続き好調に推移いたしました。また、半導体業界は事業の整理・統合が進み、徐々に改善の兆しが見えはじめ、堅調な液晶

生産に牽引されながらエレクトロニクス全般としても回復基調に入っております。

このような経営環境の下、当社は産業関連事業がオンサイト事業を中心に堅調に推移するとともに、調達コストの削減や集中購買による経費削減、物流コストの低減等、経営全般にわたる効率化を推進いたしました。

以上の結果、当中間期の売上高は、全ての事業部門において増収でありましたが、前期にエネルギー関連事業の一部を子会社に移管したことによる影響があり、617億7千6百万円（前年同期比94.0%）となりました。また、経常利益は40億3千9百万円（前年同期比103.0%）、中間純利益は19億5千6百万円（前年同期比136.5%）となりました。

なお、当期の中間配当につきましては、1株につき5円とすることに決定させていただきますので、ご了承くださいようお願い申し上げます。

今後の国内経済は、企業収益

の改善が進む中、景気は緩やかな回復基調をたどり、輸出の持ち直しや設備投資の増加など当面は堅調な動きが続くものと見込まれます。しかしながら、急激な円高や株価の動向など不安定な要素も多く、依然として予断を許さない状況にあり、本格的な内需主導型の回復にはまだ時間がかかるものと予想しております。

こうした経営環境の下、当社は引き続き、堅調な主要関連産業の影響を受け産業関連事業が好調に推移するとともに、M & A や業務提携の効果が着実に実を結び、業績に貢献するものと思われま。さらに、本年10月1日には川重防災工業(株)と資本参加を伴う包括的業務提携を結びました。この提携効果が、産業ならびに医療の各分野に広く発揮されるものと期待しております。また、技術開発の新組織「ソリューション・テクノ室」の営業活動により新技術の市場開拓を積極的に推進してまいります。

当社は、1993年ならびに2000

年の二度の合併を経て、飛躍的な成長を遂げてまいりました。今後もこの成長を持続するため、業容の拡大と強固な収益基盤の構築に向け、M & A あるいは業務提携による経営資源の導入、新製品・新事業の創出、グループ会社の収益力強化等の施策を積極的に推進し、産業ガス業界において圧倒的な存在感のある会社を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年12月



代表取締役会長（CEO）

青木 弘

各部門の概況

産業関連部門

産業ガス関連は、酸素が鉄鋼・ガラス向けを中心に好調に推移するとともに、窒素が、半導体・液晶向けに堅調に推移いたしました。また、水素、ヘリウムも堅調に推移いたしました。しかしながら、炭酸ガスは冷夏の影響により飲料向け需要が減少いたしました。

溶接関連は、主力商品である溶接用ガス「エルナックス」が自動車向けを中心に好調に推移いたしました。しかしながら、公共工事や設備投資の減少等の影響により溶接材料および産業機材が低調に推移いたしました。

エアゾール関連は、防災意識の高まりから消火スプレーが好調に推移するとともに、抗菌・消毒スプレー等の新商品の開発と拡販を進めました。また、エンジニアリング関連は、半導体関連等の設備工事の減少が続き、厳しい状況で推移いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は、431億5百万円となりました。

医療関連部門

薬価改定の影響を大きく受ける医療事業は、医療ガスから医療サービス事業へ重点をシフトし、高度医療の進展や病院経営の効率化に合わせた事業戦略の転換を推進しております。

新規事業として3年目を迎えたSPD（院内物品物流管理）は、着実に受注病院数が拡大し、医療サービス分野の中核として堅調に推移しております。また、福祉介護用品レンタルは北海道を中心に着実に伸ばいたしました。一方、在宅酸素療法は、昨年10月の患者負担額の引き上げにより、レンタル数が伸び悩み、競争激化とあいまって厳しい状況で推移いたしました。

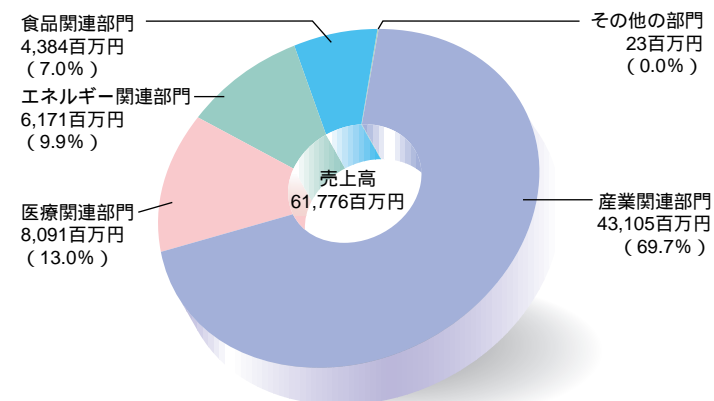
医療用ガスは、昨年、医療制度改革の影響による病院の購入抑制等で伸び悩みましたが、本年は回復の傾向にあります。このような状況の下、医療用酸素は、病院への営業活動強化と人工空気設備の積極的な拡販の効果もあり堅調に推移いたしました。また、笑気ガス、滅菌ガスも堅調に推移いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は、80億9千1百万円となりました。

エネルギー関連部門

各種エネルギー間の競争が一段と高まる中、小売部門の直販強化を推進するため、家庭用燃料事業の中核地域である北海道においてM&Aを進め、拠点統廃合による合理化とともに、事業基盤の強化拡大に努めました。

部門別売上高構成比



こうした施策とともに、主力のLPガスは燃料転換推進の営業活動を強化し、堅調に推移いたしました。また、灯油は既存LPガス顧客への需要開拓を進めました。さらに、エネルギー間競争の克服に向け注力してまいりましたコージェネレーション事業は、受注件数が大きく伸びし順調に推移いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は、前期に事業の一部を子会社に移管したことによる影響があり、61億7千1百万円となりました。

食品関連部門

冷凍食品事業は、いくらの凍結方法において新技術を開発し、新たな市場の開拓に努めましたが、外食産業の低迷による影響を受け厳しい状況で推移いたしました。また、子会社の春雪さぶーる株式会社が新たに開始したハム・デリカ事業は、北海道産チルド豚を原料とした「はやきたクラシック」を新発売するなど、ブランドイメージの確立に努めるとともに、引き続き宅配ピザやコーヒースタンドチェーン向けの業務用販売が好調に推移いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は43億8千4百万円となりました。

中間貸借対照表の要旨

(平成15年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	57,939	流動負債	55,235
現金及び預金	6,513	支払手形	4,784
受取手形	4,129	買掛金	15,981
売掛金	31,378	短期借入金	16,405
たな卸資産	3,971	転換社債(1年以内償還)	9,998
短期貸付金	6,952	未払金	402
未収入金	3,765	未払費用	2,325
その他	1,244	未払法人税等	1,565
貸倒引当金	15	その他	3,772
固定資産	87,519	固定負債	18,330
有形固定資産	41,236	長期借入金	13,661
建物及び構築物	11,923	繰延税金負債	2,640
機械及び装置	11,579	退職給付引当金	784
土地	15,833	役員退職慰労引当金	1,210
建設仮勘定	1,208	その他	34
その他	691	負債合計	73,565
無形固定資産	482	資本の部	
投資その他の資産	45,799	資本金	15,512
投資有価証券	16,763	資本剰余金	12,021
子会社株式	16,701	利益剰余金	49,256
長期貸付金	4,471	土地再評価差額金	5,303
再評価に係る繰延税金資産	3,620	株式等評価差額金	520
その他	4,995	自己株式	114
貸倒引当金	752	資本合計	71,892
資産合計	145,458	負債及び資本合計	145,458

中間損益計算書の要旨

(平成15年4月1日から平成15年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
売上高	61,776
売上原価	47,943
販売費及び一般管理費	10,329
営業利益	3,504
営業外収益	
受取利息・配当金	535
その他の営業外収益	625
営業外費用	
支払利息	206
その他の営業外費用	418
経常利益	4,039
特別利益	9
特別損失	854
税引前中間純利益	3,194
法人税、住民税及び事業税	1,568
法人税等調整額	329
中間純利益	1,956
前期繰越利益	23,937
土地再評価差額金取崩額	8
中間未処分利益	25,885

中間連結貸借対照表の要旨

(平成15年9月30日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	104,065	流動負債	121,403
現金及び預金	13,771	支払手形及び買掛金	42,897
受取手形及び売掛金	56,972	短期借入金	48,600
たな卸資産	21,176	社債(1年以内償還)	280
その他	12,756	転換社債(1年以内償還)	9,998
貸倒引当金	611	未払法人税等	2,651
固定資産	134,302	その他	16,975
有形固定資産	98,619	固定負債	46,770
建物及び構築物	24,493	社債	1,680
機械装置及び運搬具	33,191	長期借入金	35,025
土地	29,035	退職給付引当金	4,158
その他	11,899	役員退職慰労引当金	1,396
無形固定資産	5,513	その他	4,509
投資その他の資産	30,169	負債合計	168,173
投資有価証券	14,825	少数株主持分	
その他	16,501	少数株主持分	4,220
貸倒引当金	1,158	資本の部	
資産合計	238,368	資本金	15,512
		資本剰余金	12,021
		利益剰余金	43,403
		土地再評価差額金	5,202
		その他有価証券評価差額金	555
		為替換算調整勘定	202
		自己株式	114
		資本合計	65,974
		負債、少数株主持分及び資本合計	238,368

中間連結損益計算書の要旨

(平成15年4月1日から平成15年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
売上高	123,601
売上原価	87,420
販売費及び一般管理費	30,363
営業利益	5,817
営業外収益	884
営業外費用	1,284
経常利益	5,418
特別利益	42
特別損失	1,044
税金等調整前中間純利益	4,415
法人税、住民税及び事業税	2,670
法人税等調整額	502
少数株主利益	475
中間純利益	1,772

中間連結剰余金計算書の要旨

(平成15年4月1日から平成15年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
利益剰余金期首残高	43,361
利益剰余金増加高	1,819
利益剰余金減少高	1,777
利益剰余金中間期末残高	43,403

中間連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(平成15年4月1日から平成15年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,800
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,246
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,937

会社の概要

商号 エア・ウォーター株式会社
 設立 昭和4年9月24日
 資本金 15,512百万円
 発行済株式総数 151,697,921株
 株主数 11,727名
 従業員数 961名

本店 札幌市中央区北三条西一丁目2番地
 本社事務所 大阪市中央区東心斎橋一丁目20番16号

主要な営業所

北海道支社	北海道札幌市	中部支社	愛知県名古屋市
東北支社	宮城県仙台市	近畿支社	大阪府大阪市
関東支社	東京都港区	中・四国支社	岡山県岡山市
甲信越支社	新潟県北蒲原郡	九州支社	福岡県福岡市

主要な工場

千歳工場	北海道千歳市	山口工場	山口県下松市
輪西工場	北海道室蘭市	小倉工場	福岡県北九州市
鹿島工場	茨城県鹿嶋市		
宇都宮工場	栃木県宇都宮市	稚内LPG基地	北海道稚内市
新潟工場	新潟県北蒲原郡	釧路LPG基地	北海道釧路市
和歌山工場	和歌山県和歌山市	函館LPG基地	北海道上磯郡

大株主

株主名	持株数 千株	議決権比率 %
住友金属工業株式会社	7,585	5.07
住友信託銀行株式会社	7,277	4.87
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,828	4.57
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,240	4.17
エア・プロダクツ・アンド・ケミカルズ・インコーポレーテッド	5,911	3.95
株式会社三井住友銀行	5,095	3.41
株式会社新生銀行	4,852	3.24
エア・ウォーター取引先持株会	4,630	3.09
株式会社みずほコーポレート銀行	4,428	2.96
株式会社リキッドガス	3,786	2.53

役員

会社における地位	氏名
代表取締役会長 最高経営責任者(CEO)	青木 弘
代表取締役副会長 最高業務執行責任者(COO)	豊田 昌洋
代表取締役社長 最高業務執行責任者(COO)	美坂 佳助
取締役副社長	吉野 明治
取締役副社長	南谷 勝治
取締役副社長	見野 忠嗣
常務取締役	赤津 敏彦
常務取締役	笹山 隆男
常務取締役	平松 博久
取締役	龍本 英行
取締役	藤原 慶夫
取締役	豊田 喜久夫
取締役	金澤 正博
取締役	藤田 昭勇
取締役	半田 孝弘
取締役	泉田 弘勝
取締役	和場 登
取締役	角谷 雄
取締役	小島 又雄
取締役	ジョセフ・ジョン・カミンスキー
常勤監査役	湯口 一磨
常勤監査役	片野 倶宏
常勤監査役	伊藤 安生
監査役	石橋 太郎

(注) 1. 取締役小島又雄、ジョセフ・ジョン・カミンスキーの両氏は、商法第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役であります。
 2. 常勤監査役伊藤安生氏および監査役石橋太郎氏は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。